

- [No. 1] 日本国憲法における基本的人権に関する記述として、妥当なものはどれか。
- (1) 基本的人権は、自然人だけでなく法人に対しても保障されるものであり、また、外国人に対しても、日本国民と全て同じように保障されるものである。
 - (2) 基本的人権は憲法が国民に対し絶対不可侵を旨として与えた権利であるから、憲法改正をもってすればその改廃は理論的には可能であるという立場をとる。
 - (3) 基本的人権の制約は画一的でなければならないので、各種基本的人権の特質に応じて制約に差異を認めることは許されない。
 - (4) 基本的人権は尊重されるべきものであるが、一方において人権相互の矛盾・衝突を調整し、実質的公平を確保するために、公共の福祉による制約が存在する。
 - (5) 基本的人権は前国家的性格を有するものではなく、憲法・法律によって与えられたものであることから、国民の不断の努力によって保持しなければならない。
- [No. 2] 国会に関する記述として、妥当なものはどれか。
- (1) 憲法改正の発議について、衆議院の優越が認められている。
 - (2) 法律案及び予算は、先に衆議院に提出しなければならない。
 - (3) 法的効果の生じる内閣不信任決議は、衆議院のみが決議できる。
 - (4) 国会議員は、単独でその属する議院に法律案を発議することができる。
 - (5) 特別会とは、衆議院議員の任期満了に伴う総選挙後に召集される国会である。
- [No. 3] 各種法律についての説明として、妥当なものはどれか。
- (1) 裁判員法が成立し、一般国民が刑事・民事裁判に参加することになった。
 - (2) 組織犯罪処罰法が改正され、共謀罪が創設された。
 - (3) 行革推進法が成立し、5年間で地方公務員の5%以上の純減が盛り込まれた。
 - (4) 防衛省昇格法が成立し、内閣総理大臣から防衛大臣に自衛隊の最高指揮権が移譲された。
 - (5) 改正教育基本法が成立し、国を愛する態度を養うことを教育の目標として盛り込んだ。
- [No. 4] わが国の内閣制度に関する記述として、妥当なものはどれか。
- (1) すべての行政権は内閣に属するが、それはあらゆる行政を内閣が自ら行うことであり、内閣の外に独立した行政機関は存在しない。
 - (2) 国会は唯一の立法機関であるから、立法機能は国会に独占され、内閣はいかなる形式であれ実質的法規を定めることはできない。
 - (3) 内閣は三権分立の原理に基づき、他の国家機関から完全に独立した存在であり、他からのいかなる影響も受けることはない。
 - (4) 国会は国権の最高機関であるから、内閣、最高裁判所をはじめとするすべての国家機関は国会のコントロール下にある。
 - (5) 内閣は、内閣総理大臣を首長として行政権を行使する最高機関であり、行政権の行使について、国会に対して連帯して責任を負う立場にある。

[No. 5] 選挙制度を、小選挙区制と比例代表制に大別して比較した場合の記述として、妥当なものはいずれか。

- (1) 小選挙区制は比例代表制に比べ、買収などによる不正投票が行われやすい選挙制度である。
- (2) 政治を安定化させるという面においては、小選挙区制に比べ比例代表制のほうがより効果的な選挙制度である。
- (3) 国民の意思を厳密に、効率的に政治に反映させようとする場合、小選挙区制は比例代表制よりも優れている。
- (4) 国民の価値観が多角的に分かれている場合には、二大政党化への方向づけが容易な小選挙区制のほうが比例代表制より適している。
- (5) 比例代表制は政党中心の政策対決が主となり、民意を反映することから小選挙区制よりも大政党に有利に働く選挙制度である。

[No. 6] 初代防衛大臣は誰か。

- (1) 久間 章生
- (2) 伊吹 文明
- (3) 麻生 太郎
- (4) 額賀 福志郎
- (5) 塩崎 恭久

[No. 7] 次は、ある経済用語に関する説明であるが、該当するものはどれか。

会社が、役員や従業員に対して、あらかじめ決めた価格で将来会社の株式を買える権利を与える制度のことで、日本では1997年の商法改正で開始された、「自社株購入権」と呼ばれるものである。

- (1) ストックオプション
- (2) アウトソーシング
- (3) ディスクロージャー
- (4) ネーミングライツ
- (5) コンプライアンス

[No. 8] 世界で最初に社会保障制度を完備した国はどこか。

- (1) イギリス
- (2) フランス
- (3) スウェーデン
- (4) アメリカ
- (5) ニュージーランド

[No. 9] 最近の時事に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) ホワイトカラー・エグゼンプションとは、一定の年収などを条件に、残業代は一定額にとどめることで労働者の労働時間規制を維持しようとする制度のことである。
- (2) 代理処罰（国外犯処罰）とは、外国で罪を犯した自国民を、自国の法律で処罰することで、実際に処罰するかどうかはその国の判断に委ねられている。
- (3) 首相補佐官は、首相に直接助言を行うが、前内閣までは助言にとどまっていた権限が、安倍内閣では内閣法が改正され、指示・命令ができるように強化された。
- (4) メタボリックシンドロームとは「皮下脂肪型肥満」から脳卒中などの動脈硬化性の重い病気に進む危険性がある状態のことである。
- (5) バイオ燃料は、ナタネや大豆など主に植物油を原料に作られ、サトウキビやトウモロコシなど糖質・デンプン質の植物は、原料にならない。

[No. 10] 次は、ある出来事の説明であるが、該当するものはどれか。

1156年、鳥羽法皇が死去するとまもなく、かねて皇位継承をめくり法皇と対立していた崇徳上皇は、摂関家の継承を目指して兄の関白藤原忠通と争っていた左大臣藤原頼長と結んで、源為義・平忠正らの武士を集めた。これに対して、鳥羽法皇の立場を継いでいた後白河天皇は、忠通や近臣の藤原通憲（信西）の進言により、平清盛や源義朝らの武士を動員し、上皇方を攻撃してやぶった。その結果、崇徳上皇は讃岐に流され、為義らは処刑された。院政の混乱と武士の進出を示す事件で、「愚管抄」はこの事件以後、武者の世となったと記す。

- (1) 平治の乱
- (2) 正中の変
- (3) 承久の乱
- (4) 安和の変
- (5) 保元の乱

[No. 11] 日清戦争の契機となった出来事は何か。

- (1) 義和団事件
- (2) 甲午農民戦争
- (3) 韓国併合
- (4) 辛亥革命
- (5) 五・四運動

[No. 1 2] 豪族の子弟が上級官職を独占し、貴族政治を成立させる結果を招いた、魏の文帝に始まり、晋・南北朝時代に施行された官吏任用制度は何か。

- (1) 郡国制
- (2) 郷挙里選
- (3) 一条鞭法
- (4) 九品中正
- (5) 科举制

[No. 1 3] 絶対主義諸国に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) イギリスの絶対主義は、宗教改革を行ったエリザベス1世の時に基礎が確立し、ヘンリ8世の時に全盛期に達した。
- (2) 歴代のフランス国王は、統一を維持するためにユグノーと呼ばれるカルヴァン派新教徒を弾圧したため、ユグノー戦争という内乱がおこった。
- (3) ドイツでおこった三十年戦争は、ハプスブルク家の圧制に対する新教徒の反乱から始まったが、終始宗教的色彩が濃く、政治的色彩はなかった。
- (4) ロシアでは、ピョートル1世の時に絶対主義が確立し、対外的にはシベリアの開発を進展させ、中国の明朝とは南京条約を結び境界を定めた。
- (5) いち早く絶対主義的な体制を整えていたスペインは、「太陽の沈まぬ国」とよばれるほどの隆盛をみたが、レバントの海戦でオスマン帝国に破れた。

[No. 1 4] 地形に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) 山地が長い間の流水や氷河などの浸食作用で削られて、低く広くゆるやかに波うつ平坦地になったものを沖積平野という。
- (2) 構造平野は古生代などの古い地質時代に堆積した地層からなる平野であるが、同様な地質構造がみられるものでも、高原や台地は構造平野には含まれない。
- (3) 日本の平野のほとんどは河川の堆積作用でできた堆積平野で、扇状地・谷底平野・氾濫原・三角州などからなっている。
- (4) ノルウェー西岸、三陸海岸、志摩半島の海岸などでは山地が沈水し、岬と入江が樹枝状に入りくむリアス式海岸がみられる。
- (5) 今日でも地殻運動が続くロシアのウラル山脈、アメリカのアパラチア山脈などのような低くゆるやかな山容の山脈は、新期造山帯とよばれる。

[No.1 5] 気候要素に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) 1年間の最暖月平均気温と、最寒月平均気温の差を気温の年較差というが、気温の季節変化は海洋では太陽放射量に敏感に反応し、大陸上より大きくなる。
- (2) 貿易風とは、赤道低圧帯から中緯度高圧帯（亜熱帯高圧帯）へ恒常的に吹く西よりの風で、北半球では南西貿易風、南半球では北西貿易風となる。
- (3) 日本海側に、春から夏にかけて山から吹きおろしてくる冷風をフェーンといい、各地に冷害をもたらしている。
- (4) 熱帯低気圧は極東では台風、メキシコ湾・カリブ海ではサイクロン、インド洋ではハリケーンと呼ばれる。
- (5) 偏西風は北半球では大陸が多いのであまり発達しないが、南半球では海洋が多いのでよく発達する。

[No.1 6] 近世の文学に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) 滝沢馬琴は黄表紙（絵本）作者から、読むことを主体にした読本作者に転じ、『椿説弓張月』『南総里見八犬伝』などの作品を発表した。
- (2) 滑稽本作者の山東京伝が発表した『東海道中膝栗毛』は、弥次郎兵衛と喜多八が江戸から京までを歩く滑稽道中記である。
- (3) 井原西鶴は、歌舞伎脚本を書いて活躍した後、竹本座の専属の浄瑠璃作者となり、『曽根崎心中』『心中天の網島』などの力作を発表した。
- (4) 式亭三馬は四十歳のとき『好色一代男』を刊行し、その後『好色五人女』『日本永代蔵』『世間胸算用』などの作品を発表していった。
- (5) 上田秋成は幼児から不遇の人生を過ごしたが、孤高の姿勢を貫き、のちに和漢の古典に取材した怪異小説集『古事記伝』を発表した。

[No.1 7] 次の文章中の空所に当てはまる語句として、妥当なものはどれか。

17世紀、モラリストの彼は人間を偉大と悲惨、無限と虚無の中間的存在としてとらえ、
()という言葉に人間の尊厳を見出す。究極的には神を心情によって直観し、愛によるキリストとの関係に交わりを求めた。また、彼は科学者としても、物理学や数学にすぐれた業績をあげ、水圧器の原理を発見したことでも有名である。

- (1) 「実存は本質に先立つ」
- (2) 「人間は万物の尺度である」
- (3) 「人間はポリスの動物である」
- (4) 「人間は考える葦である」
- (5) 「われ思う、ゆえにわれあり」

[No.18] 「一」から始まる四字熟語(例：一長一短)で、使用されない漢字はどれか。

- (1) 断
- (2) 機
- (3) 期
- (4) 網
- (5) 拳

[No.19] 次の文の空所に、正しく当てはまる漢字をすべて集めているものはどれか。

- 程度がはなはだしくて無視できないさまを「()に余る」という。
- 能力や技量を十分発揮することを「()をふるう」という。
- 本心を話すことを「()を割る」という。
- 金額をきちんと整えることを「()をそろえる」という。
- 面倒を見て苦勞することを「()が焼ける」という。

- (1) 耳 目 腕 足 腹
- (2) 足 口 腹 手 腕
- (3) 目 指 腹 手 歯
- (4) 手 腹 耳 目 腕
- (5) 口 手 腕 腹 目

[No.20] 次の文章において、下線部分の語句の使い方が妥当なものはどれか。

- (1) 彼はどう考えてもこの映画の主演の器ではない。役不足だね。
- (2) ここで彼を助けてやるべきではない。情けは人のためならずだ。
- (3) 彼女は天邪鬼だから、流れに棹さすようなことばかりする。
- (4) 試験に合格し、砂をかむような努力が報われた気がする。
- (5) 明日の入学試験が気になって、一晩中まんじりともしなかった。

[No.21] 次の気体のうち、気体を発生させて捕集するとき、水上置換法が適さないため上方置換法を用いるのはどれか。

- (1) 酸素
- (2) 水素
- (3) 窒素
- (4) アンモニア
- (5) 一酸化炭素

[No. 2 2] 無性生殖と有性生殖に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) 単細胞生物は無性生殖を行い、多細胞生物は有性生殖を行う。
- (2) 無性生殖は植物の生殖方法であり、有性生殖は動物の生殖方法である。
- (3) 無性生殖は生殖細胞は関与しないが、有性生殖は生殖細胞が関与する。
- (4) 無性生殖では体細胞が分裂するので、生殖時に染色体の数が半減する。
- (5) 同一種の生物が無性生殖、有性生殖のどちらも行うということはない。

[No. 2 3] $x^2+y^2=9$ のとき、 $2x^2+y^2+4y+1$ の最大値と最小値の組み合わせとして、正しいものはどれか。

- | | 最大値 | 最小値 |
|-----|-----|-----|
| (1) | 15 | -2 |
| (2) | 19 | -2 |
| (3) | 19 | 6 |
| (4) | 23 | -2 |
| (5) | 23 | 6 |

[No. 2 4] 次の英文が完成した文章になるように (1) ~ (5) の語を並べかえた場合、(A) に入る語として、妥当なものはどれか。

You should write down her number () () (A) () () it.

- (1) so
- (2) to
- (3) as
- (4) forget
- (5) not

[No. 2 5] 次の英文の説明に該当する語はどれか。

'advertising material sent by e-mail to people who have not asked for it'

- (1) banner
- (2) internet
- (3) virus
- (4) spam
- (5) contents

[No. 26] 下の英文の [] には、(1) ~ (5) のいずれかの会話文が入るが、 [A] にくるものとして、妥当なものはどれか。

“Swallow, Swallow, little Swallow,” said the Prince, “far away across the city I see a young man in a garret. (略) He is trying to finish a play for the Director of the Theatre, but he is too cold to write any more. There is no fire in the grate, and hunger has made him faint.” “I will wait with you one night longer,” said the Swallow, who really had a good heart. “ [] ”

“Alas! [] ” said the Prince; “ [A] They are made of rare sapphires, which were brought out of India a thousand years ago. Pluck out one of them and take it to him. He will sell it to the jeweller, and buy food and firewood, and finish his play.”

“Dear Prince,” said the Swallow, “ [] ”; and he began to weep.

“Swallow, Swallow, little Swallow,” said the Prince, “ [] ”

So the Swallow plucked out the Prince’s eye, and flew away to the student’s garret.

garret 屋根裏部屋 grate 暖炉 faint 気が遠くなりそうな、ふらふらして
pluck out 引き抜く jeweller 宝石商

- (1) my eyes are all that I have left.
- (2) shall I take him another ruby?
- (3) do as I command you.
- (4) I cannot do that
- (5) I have no ruby now,

[No. 27] 次の英文の内容に一致するものはどれか。

DEAR OLD PAL:

I want you to be at Sullivan's place, in Little Rock, next Wednesday night, at nine o'clock. I want you to wind up some little matters for me. And, also, I want to make you a present of my kit of tools. I know you'll be glad to get them—you couldn't duplicate the lot for a thousand dollars. Say, Billy, I've quit the old business—a year ago. I've got a nice store. I'm making an honest living, and I'm going to marry the finest girl on earth two weeks from now. It's the only life, Billy—the straight one. I wouldn't touch a dollar of another man's money now for a million. After I get married I'm going to sell out and go West, where there won't be so much danger of having old scores brought up against me. I tell you, Billy, she's an angel. She believes in me; and I wouldn't do another crooked thing for the whole world. Be sure to be at Sully's, for I must see you. I'll bring along the tools with me.

Your old friend,

JIMMY

wind up 片づける duplicate 複製する lot ひと組、全部
old scores 昔のこと crooked 曲がった

- (1) ジミーは、1000ドル相当の道具をサリヴァンにプレゼントすると書いている。
- (2) ジミーは、次の仕事を最後に、現在の仕事から足を洗おうと考えている。
- (3) ジミーは、二週間後に結婚する女性のために立派なリビングルームを作っている。
- (4) 100万ドルが手に入ったら、ジミーは二度と人の金には手をつけないつもりだ。
- (5) 結婚後ジミーは、彼の過去を知る者のいない西部へ行くことにしている。

[No.28] 次のA～Gを、首尾一貫した文章として最も適切な順序に配列したものはどれか。

- A ちまちまとした片隅の幸福を歌いたくするとき、私の心は憤怒に塗られる。
- B 振り捨てるのに必死になるほど、愛着の断ちがたいものを、探すことが先決だ。
- C 一切のものが、きれいさっぱり身辺から無くなることに、むしろ執念を燃やしているようなところがある。
- D 職を捨てる。大量に本を売る。精神の緊張を強いられる程度に危険の大きい賭を、こちらから求めて好んで遊ぶ。
- E しかし、そのためには、捨てるべきものをまず手に入れる必要がある。というよりは、捨てるに価するものを、というべきだろう。
- F だから、というよりも自分でもどうすることもできない業であろうが、気がついてみると私は、何年に一度か、周期的に、安定しかかった自分の生活を自分で破壊してきたようだ。
- G 古美術が好きで、無理な算段をしてまで古美術品を買うことがあるが、あるとき衝動的にそれらを売払ってしまう。そういうときは、家人はもとより、友人たちの目にも、かなり気狂いじみて映るらしい。

- (1) A-D-C-G-B-E-F
- (2) A-F-D-G-C-E-B
- (3) A-G-D-C-F-B-E
- (4) G-A-C-D-E-B-F
- (5) G-C-E-F-D-A-B

[No.29] 次の文章の空所に共通して入る語句として、最も妥当なものはどれか。

日常生活ではわれわれは、さまざまな現実的必要性に直面する。飲食はもちろんのことだが、そればかりではない。周囲の人々と意見をかわしあい、暖かい関係を保つ、というのも現実的でないしそれにもとづいて設定された目標のひとつといえよう。元来人間の生活は、人びとが相互に交流することなしには営みにくい。

こうした現実的必要性をみたすためであれば、人びとが()に学ぼうとするのは、ある意味では当然である。日常生活では、人びとは単に外界に働きかけるばかりでなく、その働きかけ方がうまくいったか否か(目標を達成したか)を判断し、そのような個別的经验を集積して一般化を行い、そしてそれがなぜ成り立つのかの理由を考える— こういった一連の過程を教え手なしでやってのけるのである。この意味で、人は()だと想定しうる。

- (1) 相対的
- (2) 強制的
- (3) 能動的
- (4) 補完的
- (5) 現実的

[No. 30] 次の文章の要旨として、最も妥当なものはどれか。

およそ人間が人間らしい生存を営むために必要な情報の伝達（これには同一世代内の横方向の社会的伝達と、異なった世代のあいだの縦方向の歴史的伝達との二つがある）において、言語の果たす役割は不可欠・決定的なものがあるが、その言語は、伝達すべき情報の内容として過去や未来のことを含まざるをえないうえに、過去や未来そのものがいわば重層化されているために、それを誤りなく伝えうるためには、語彙としてさまざまな時間的な表現（たとえば今日、昨日、一昨日、明日、明後日など）を含むとともに、言語そのものが時間的な構造化を行なうこととなる。それがいわゆる時制であり、それはさまざまな民族言語によって特異の形態を持つが、このことはそれぞれの民族が独自の時間観念を持つことと対応するものであろう。

- (1) 人間が人間として生きるに値する生活を確保するためには、情報の伝達力は絶対に必要な能力であり、これなくして人類は今日の地位にはいなかった。
- (2) 言語はかならず時制を伴っており、さらに民族のもつ時間観念の相異が、おのおのの民族言語における時制の形態を多様化させている。
- (3) 情報伝達技術のうち、言語のみが時間的表現をもっており、そのため言語に特有な付随物として時制が発達した。
- (4) 人間が生存を続けるためには、未来を先取りしていくことが必要であり、それを可能にしてくれる主要な用具が言語である。
- (5) 言語は民族ごとにあり、それは本当にさまざまな内容をもっているものであるが、言語のもつ時間感覚はすべて同一である。

[No. 3 1] 次の文章において、日本人の特徴についての記述として、最も妥当なものはどれか。

西洋（舶来）の品物と日本人の品物を比べてみると非常にちがう。たとえば裏と表に力を用いることが反対である。西洋の鏡は「表は盛に金を飾りて目を射るばかりなるも、裏を見れば、ただ粗末なる荒木の板を打ち付けたるのみ」。

ところが日本の場合はちがう。日本の細工ものは、箱の底でも、たんす、鏡台のひき出しでも、すべて人の眼に見えぬところまで、全体の品柄に相応するだけは念を入れて、表と裏、場合によっては裏のほうに力をこめて奥ゆかしく見せることすらある。服装についても同様である。日本の場合には、下着の模様とか、人の眼の及ばない胴裏の品柄にまで心配するが、西洋人の衣服はそうではない。貴婦人の衣装は何百何千円といっても裏はいたって質素である。家のづくりもそうだ。西洋人の普請は外側を非常に大事にする。だが家の中はそうでもない。日本では普通の人の家は外回り、遠くから見たところはあまり注意しない。ただ家の中は非常に大事にする。

- (1) 世間体を気にして生きる生き方を美德とし、その結果、他人の眼をひくこと、目立つことを極端におそれる。
- (2) 外に注意をはらうことについて全く無頓着であり、人から見られることのない内、裏にたいしてのみ力を入れる。
- (3) 華美になることを恥とする独特の価値観をもち、人の眼にふれることになる外側や表側についてはむしろ貧相にみせる工夫をする。
- (4) 外よりも内にむいており、人から見えるところよりも見えないところを大事にする傾向がある。
- (5) 自分を誇示することに興味がなく、西洋人のように他人によく見せたいという姿勢を軽蔑する風潮をもつ。

[No. 3 2] 次の文章の下線部分のように作者が考える理由として、最も妥当なものはどれか。

二十年ほど前、料理について吉本隆明さんが書いた、ちょっと怖い文章を読んだことがある。

女性が、じぶんの創造した料理の味に、家族のメンバーを馴致^{じゆんち}させることができれば、その女性は、家族を支配できるにちがいない。支配という言葉が穏当でなければ家族のメンバーから慕われ、死んだあとでも、懐かしがられるにちがいないといいかえてもよい。それ以外の方法では、どんな才色兼備でも、高給取りでも、社会的地位が高くても、優しい性格の持主でも、女性が家族から慕われることは、まず、絶対はないと思ってよい。

(「わたしが料理を作るとき」)

家族の事情があつて七年間、毎晩、天候にも気分にもかかわりなく、仕事の段取りをつけて、夕食の材料を買い出し、お米をとき、おかずを作ってきた詩人の言葉である。

ごはんを作ってもらい、食べさせてもらうというのは、大げさにではなく、「存在の世話」をしてもらうというところがある。他人に何かを「してもらう」という経験のコアとでもいうべきものだ。本書のはじめのところで、乳児が哺乳瓶のミルクを口を塞いで拒む例をあげたが、その赤ちゃんはきっとこの「存在の世話」において母親の気持ちが余所に行っていることに抗議していたのだ。

料理をするということについても考えておこう。ひとは食わずには生きていけない。そして食べるためには、食べるものを作らなければならない。狩猟民や採集民にしても、獲物や採集物を、調理もせずに食べるのはまれであろう。調理は、人間生活におけるもっとも基礎的な行動であることは疑いない。火がしばしば文明の象徴とされるのも、おそらくそういう理由からであろう。

が、この調理といういとなみに、奇妙なことが起こっている。独身の人たちにかぎらず、料理をしないひが増えてきたというのは、正確な数字情報はもっていないが、コンビニエンス・ストアやデパートの地下の食料品売り場、あるいは夜の居酒屋などの風景を見るかぎり、どうもたしかな事実のようである。昼休みともなると、みずから調理したお弁当を開けるひはさらに少なくなる。ほとんどのひが社員食堂に行くか、ほっかほか弁当を買いに行く。パンやスナック菓子ですませるひも少なくない。

作らないということは、食事の調理過程を外部に委託するということだ。調理を家の外にだすということ、そのことの意味は想像以上に大きいように思われる。

- (1) 料理を作ることこそが、女性にとって何よりも大切であるからである。
- (2) 料理をすることは、人間生活の最も基礎的な部分であるからである。
- (3) 料理だけが、家族を支配するということは怖い考えであるからである。
- (4) 料理の腕を磨くことは、人間に与えられた使命であるからである。
- (5) 料理の味が持つ重要性を認識するためには、調理体験が必要であるからである。

[No. 3 3] 次の文章において、宣長にとって「やまとだましひ」を持った歌人とはどのような人か。

「しき嶋の やまとところを 人とはば 朝日ににほふ 山ざくら花」の歌も誰も知るものだが、これも宣長の琴歌と思えばよいので、やかましく解釈する事はないと思う。散り際に、桜のように、いさぎよい、雄々しい日本精神、というような考えは、宣長の思想には全く見られない。後世、この歌が、例えば、「敷島の大和心を人間はば、^元の使を斬りし時宗」などという歌と同類に扱われるに至った事は、宣長にしてみれば、迷惑な話であろう。だが、この歌が日本主義の歌でないとしたら、どういう事になるか。不得要領な単なる愚歌ではないか。明治の短歌復興にともない、そういう通念が専門歌人を支配するようになった。これはおかしい話であろう。

この歌は、宣長が、還暦に際して詠み、自画像に自賛したものだ。それはよく知られているが、宣長という人が、どんなに桜が好きで人であったか、という肝腎な事が、よく知られていないのは、どうも面白くない。それを知れば、この歌は先ず何をおいても、桜が好きで好きでたまらぬ人の歌だと合点して受取れるわけで、そうすれば何の事はない、「やまと心を人間はば」の意は、ただ「私は」と言う事で、「桜はいい花だ、実にいい花だと私は思う」という素直な歌になる。宣長に言わせれば、「やまとだましひ」を持った歌人とは、例えば業平の如く、「つひに行く道とはかねて聞きしかど、きのふけふとは思はざりしを」というような正直な歌が詠めた人を言う。

- (1) 後世に命運を託す精神の持ち主
- (2) 愛をもって接する精神の持ち主
- (3) 雄々しい日本精神の持ち主
- (4) 散るを潔^{いさぎよ}しとする精神の持ち主
- (5) 素直で純真な精神の持ち主

[No. 3 4] ある山岳同好会の会員 54 人に立山、大山、月山の 3 つの山に行ったことがあるか否かについて聞いたところ、次のア～エのことがわかったとすると、3 つの山のうち 2 つ以上行ったことがある者は何人いるか。

- ア 立山に行ったことがある者は 42 人おり、そのうち大山に行ったことがある者は 29 人、月山に行ったことがある者は 33 人いる。
- イ 月山に行ったことがある者は 38 人で、大山に行ったことがある者はそれよりも 3 人少なく、月山及び大山の両方に行ったことがある者は 24 人である。
- ウ 月山のみに行ったことがある者は、立山のみに行ったことがある者の 2 倍おり、大山のみに行ったことがある者は、立山のみに行ったことがある者より 2 人多い。
- エ いずれの山にも行っていない者は 4 人いる。

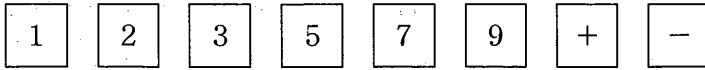
- (1) 41 人
- (2) 44 人
- (3) 46 人
- (4) 47 人
- (5) 49 人

[No. 3 5] A～E の 5 人の生徒が、英語、国語、算数、理科及び社会の試験の結果について次のように話しているものとすると、正しくいえることはどれか。

- A 「英語の点が平均点以上の者は私以外にもう 1 人いるが、英語と国語の両方が平均点以上の者は私しかいない。」
- B 「国語が平均点未満の者は 2 人しかいなかった。社会が平均点以上の者は D のほかにもう 1 人いる。」
- C 「算数が平均点以上の者は A を含めて 2 人いる。私は A が平均点以上の科目はいずれも平均点未満だが、A が平均点未満の科目は全て平均点以上である。」
- D 「理科が平均点未満の者は 1 人しかいなかった。私の国語は平均点以上であった。」
- E 「私は国語をはじめ 3 科目が平均点以上だった。平均点以上の科目が 4 科目以上の者はいなかった。」

- (1) A は理科が平均点以上だった。
- (2) B は 3 科目が平均点以上だった。
- (3) C は理科が平均点未満だった。
- (4) D は A より算数の点がよかった。
- (5) E は算数が平均点以上だった。

[No.36] 下図のように、1、2、3、5、7、9の数字が描かれたカードが1枚ずつ、足し算を意味する+、及び引き算を意味する-が描かれたカードが1枚ずつ、合計8枚のカードがある。1、2、3、5、7、9の6枚のカードのうち3枚のカードがなくなっても、残りのカード及び+、-のカードを使うと1から10までの数を全てあらわすことができるという。次のうち絶対に必要なカードはどれか。



- (1) 1のカード
- (2) 2のカード
- (3) 5のカード
- (4) 7のカード
- (5) 9のカード

[No.37] A～Jの10人で1泊の旅行に出掛けた。宿泊施設では1部屋6人まで泊まれる部屋を海側と山側それぞれ1部屋ずつ使ってよいこととなった。10人がこの2部屋を使って宿泊する場合の部屋割りの組み合わせは全部で何通りあるか。但し、同じ顔触れであっても海側と山側の部屋、それぞれについて考えるものとする。

- (1) 444通り
- (2) 567通り
- (3) 672通り
- (4) 777通り
- (5) 882通り

[No.38] お菓子の嗜好について、論理的に次のア～ウのことがわかっているものとする。確実にいえるものはどれか。

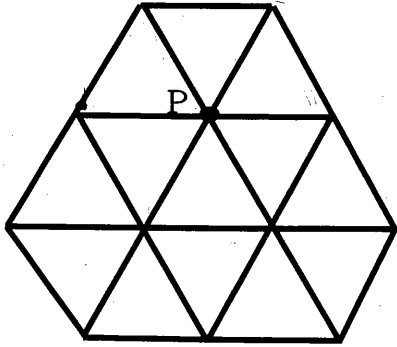
ア 饅頭が好きな人は煎餅が好きであり、ビスケットが好きでない人はキャラメルが好きではない。

イ 饅頭が好きでない人はキャラメルが好きではなく、煎餅が好きでない人はケーキが好きではない。

ウ ケーキが好きな人はチョコレートが好きであり、チョコレートが好きでない人はアイスクリームが好きではない。

- (1) ケーキが好きでない人は饅頭が好きではない。
- (2) チョコレートが好きな人はビスケットが好きではない。
- (3) ケーキが好きでない人はビスケットが好きではない。
- (4) 煎餅が好きでない人はキャラメルが好きではない。
- (5) キャラメルが好きな人はアイスクリームが好きである。

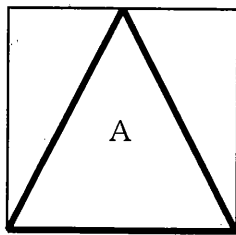
[No. 3 9] 下図のように小さな正三角形 13 個が集まってできた図形の中に、点 P を 1 つの頂点とする平行四辺形は全部でいくつあるか。



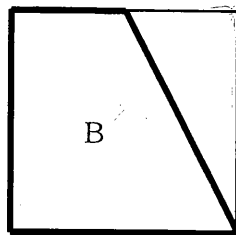
- (1) 9 個
- (2) 10 個
- (3) 11 個
- (4) 12 個
- (5) 13 個

[No. 4 0] 同じ大きさの正方形から切り出した図のような 2 種類の紙 A、B がある。A 1 枚と B 2 枚を、裏返すことなく、かつ元の正方形の大きさの枠からはみ出さないように重ねたとき、三重になった部分の形として可能な図形はどれか。但し、外枠の正方形は、便宜上分かり易くするためにつけたものである。

図

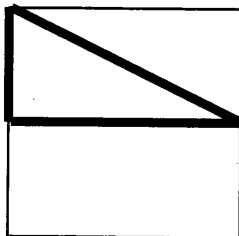


(1)

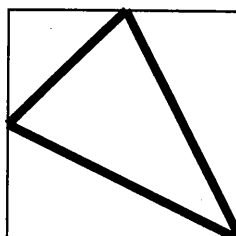


(2)

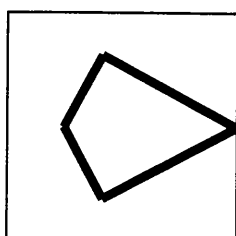
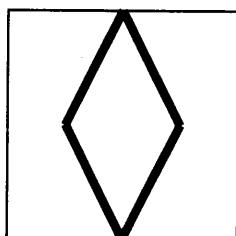
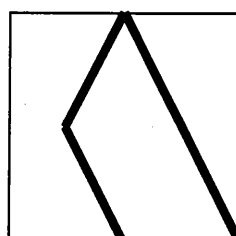
(3)



(4)

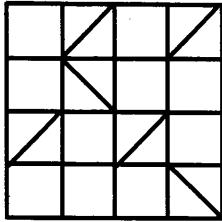


(5)

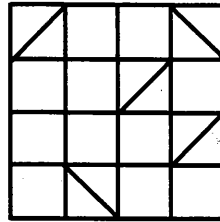


[No.4 1] 透明なプラスチック板に、下図A及びBのように正方形のマス目を描き、このマス目の一部に対角線を描いた図がある。この図を、裏返すことなく任意に回転して重ね合わせた場合に見ることができる図に該当するものはどれか。

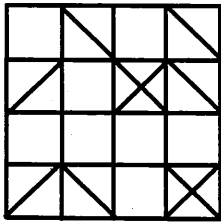
A



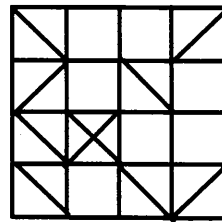
B



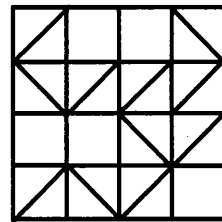
(1)



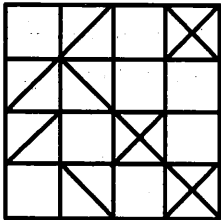
(2)



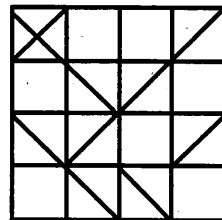
(3)



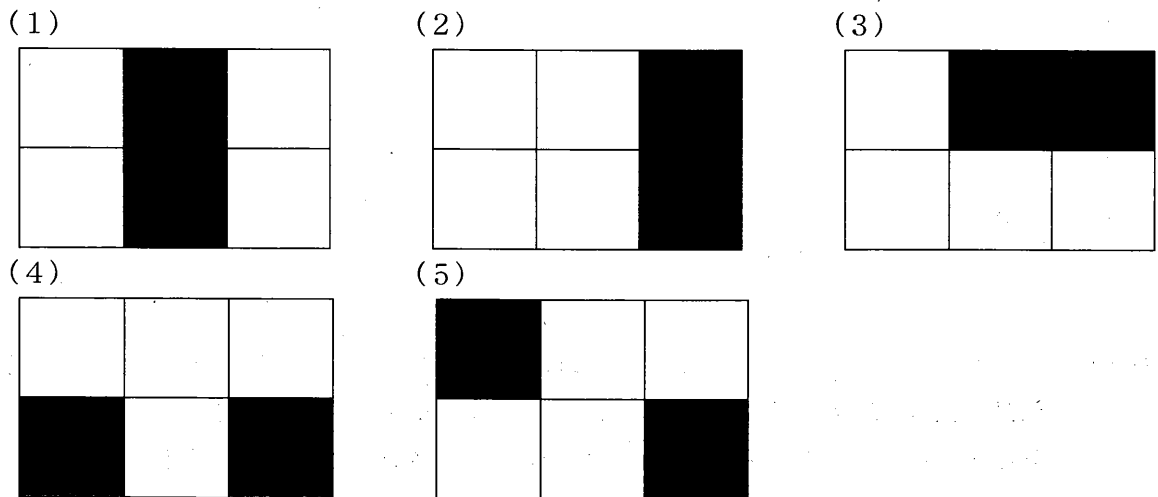
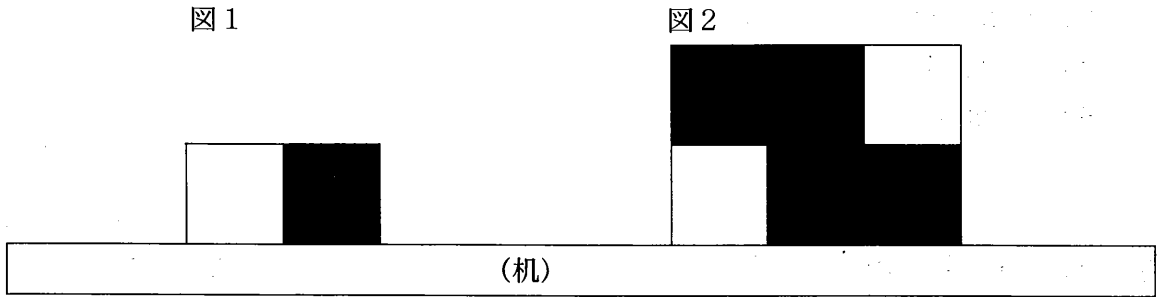
(4)



(5)



[No.4 2] 図1は、1辺が1 cmの白色と灰色の立方体を1つずつ張り合わせてできた直方体を、机上に置いて正面からみたものである。この直方体と同じものを6個使って、縦2 cm横3 cm高さ2 cmの直方体に積み上げたときの正面からみた様子は図2のとおりであった。このとき、裏面に決して現れないパターンは、次のどれか。但し、図1の直方体を積み上げるにあたって向きは自由に変更できるものとする。また、選択肢の図の上下は設問の図2と同じものとする。



[No.4 3] 下のような数列において、16の数は⑤枠にある2番目の数であり、23の数は⑥枠にある3番目の数である。それでは、2007という数が⑧枠にあるy番目の数であるものとするとき、⑧とyの和はいくつであるか。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ----

1,2|3,4,5|6,7,8,9|10,11,12,13,14|15,16,17,18,19,20|21,22,23,24,25,26,27|28,29, ----

- (1) 116
- (2) 117
- (3) 118
- (4) 119
- (5) 120

[No. 4 4] 男子4人、女子5人の合計9人で山歩きをした。9人が縦一列になって進み、先頭及び最後尾はリーダーの男子とサブリーダーの女子が交互にあたったという。男子が2人以上連続して縦に並んではいなかったものとする、この9人の並び方は全部で何通りあるか。

- (1) 1140 通り
- (2) 1152 通り
- (3) 1200 通り
- (4) 1280 通り
- (5) 1296 通り

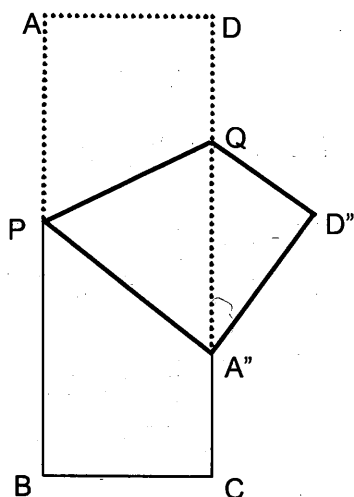
[No. 4 5] $1 \div 7$ の小数点以下第1位から100位までに現れる奇数の個数はいくつか。

- (1) 41
- (2) 43
- (3) 45
- (4) 47
- (5) 49

[No. 4 6] ある工房では、注文された製品を毎日5個ずつ作ると、予定された作成期間に完成する製品の数は、注文に対して24個不足する。この期間中、毎日7個ずつ作り続ければ6個余分にできる。このとき、注文に対して予定された作成期間は、次のどれか。

- (1) 11日
- (2) 12日
- (3) 13日
- (4) 14日
- (5) 15日

[No. 4 7] 長方形の紙ABCDがある。いま、この用紙を下図のようにA点がCD上にくるようにPQで折ったところ、 $\angle QPA$ が59度になったという。このとき $\angle QA''D''$ の大きさはいくらか。但し、 A'' 、 D'' はPQで折った時のそれぞれの頂点である。



- (1) 24度
- (2) 26度
- (3) 28度
- (4) 30度
- (5) 32度

[No. 4 8] あるレストランのランチ・メニューには3種類の洋食と3種類の和食がある。月曜日から金曜日まで毎日1食ずつ、同じものを2度食べないものとして洋食と和食を交互に選ぶ方法は、何通りあるか。

- (1) 36通り
- (2) 48通り
- (3) 54通り
- (4) 60通り
- (5) 72通り

[No. 4 9] 下表は、ある市の刑法犯検挙件数の内訳の推移をみたものであるが、この表から正しくいえるものはどれか。

刑法犯検挙件数の内訳推移

割合：%

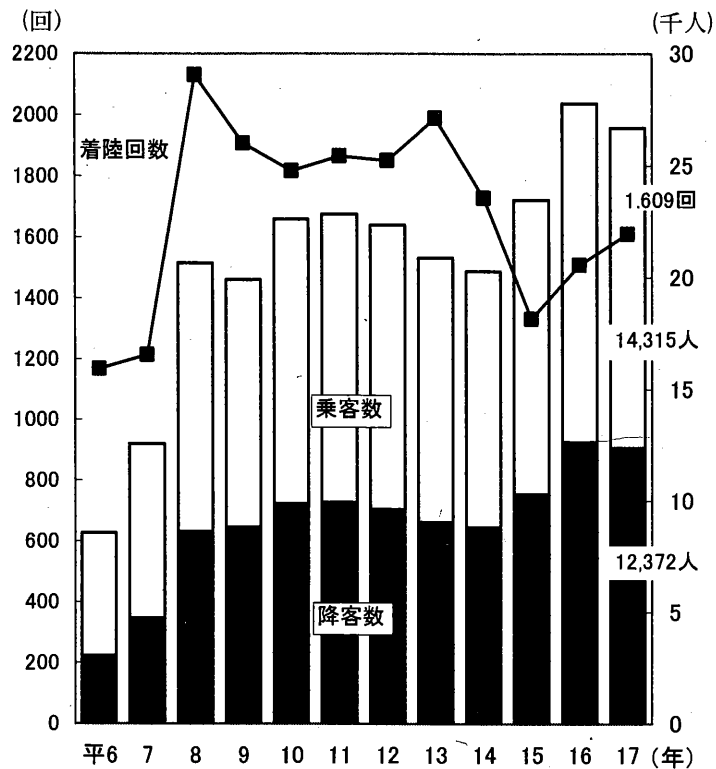
| 年次 | 総数 | | 凶悪犯 | 粗暴犯 | 窃盗犯 | 知能犯 | 風俗犯 | その他の 刑法犯 |
|------|-----|-------|-----|-----|------|-----|-----|-------------|
| 平成8年 | 100 | (100) | 0.7 | 4.5 | 80.7 | 3.2 | 0.7 | 10.2 |
| 9年 | 100 | (108) | 0.6 | 4.0 | 80.6 | 3.1 | 0.7 | 11.0 |
| 10年 | 100 | (111) | 0.8 | 3.9 | 80.5 | 3.0 | 0.7 | 11.1 |
| 11年 | 100 | (114) | 0.6 | 4.1 | 81.4 | 2.7 | 0.6 | 10.6 |
| 12年 | 100 | (73) | 1.2 | 8.4 | 70.1 | 3.2 | 1.1 | 16.0 |
| 13年 | 100 | (67) | 1.1 | 7.9 | 69.4 | 3.5 | 1.1 | 17.0 |
| 14年 | 100 | (64) | 1.2 | 8.7 | 64.9 | 3.9 | 1.3 | 20.0 |
| 15年 | 100 | (74) | 1.1 | 8.4 | 64.3 | 3.6 | 1.2 | 21.4 |
| 16年 | 100 | (82) | 1.1 | 7.5 | 65.4 | 3.7 | 1.0 | 21.3 |

注) 総数欄 () 書きは平成8年の総数を100とした指数。

- (1) 凶悪犯検挙件数は年によって変動があるが、平成15年は平成14年に比べ、若干ではあるが減少している。
- (2) 窃盗犯検挙件数が総数に占める割合は、年々減少してきているが、その増加率は総数のそれを上回っている。
- (3) 粗暴犯検挙件数は年々増加傾向にあり、平成16年は平成8年当時の約1.5倍以上になってきている。
- (4) 平成8年から平成16年までの9年間で、知能犯と風俗犯を合わせた検挙件数が最も多かったのは平成8年で、最も少なかったのは平成14年であった。
- (5) その他の刑法犯検挙件数は、平成13年以降年々増加している。

[No.50] 下図は、ある空港における飛行機の着陸回数と乗降客数の推移をみたものであるが、この図から正しくいえるものはどれか。

空港着陸回数と乗降客数の推移



- (1) 平成6年から平成17年にかけて、乗客数は年々確実に増加し続けているが、降客数は減少している年も何年か見受けられる。
- (2) 平成13年の着陸回数1回当たりの平均乗降客数は平成12年のそれよりも多くなっている。
- (3) 平成6年に比べた平成16年の着陸回数1回当たりの平均降客数は、約2.1倍に増加している。
- (4) 平成15年の着陸回数1回当たりの平均乗降客数の対前年増加率はプラスとなっている。
- (5) 平成6年から平成17年の12年間のうちで、着陸回数1回当たりの平均乗客数が最も多かったのは平成8年であった。

【出典一覧】

- [No.2 6] The Happy Prince (Project Gutenberg, The Happy Prince and Other Tales, by Oscar Wilde)
- [No.2 7] A Retrieved Reformation (Project Gutenberg, 'Roads of Destiny by O. Henry')
- [No.2 8] 安東次男「物の見えたる」
- [No.2 9] 稲垣佳世子・波多野誼余夫「人はいかに学ぶか」
- [No.3 0] 中埜 肇「時間と人間」
- [No.3 1] 南 博 「日本人論の系譜」
- [No.3 2] 鷺田清一「悲鳴をあげる身体」
- [No.3 3] 小林秀雄「考えるヒント」

平成19年 警視庁警察官Ⅱ類 正答番号

| 問題 | 正答 | 問題 | 正答 | 問題 | 正答 | 問題 | 正答 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 4 | 16 | 1 | 31 | 4 | 46 | 5 |
| 2 | 3 | 17 | 4 | 32 | 2 | 47 | 3 |
| 3 | 5 | 18 | 2 | 33 | 5 | 48 | 5 |
| 4 | 5 | 19 | 4 | 34 | 2 | 49 | 5 |
| 5 | 1 | 20 | 5 | 35 | 5 | 50 | 4 |
| 6 | 1 | 21 | 4 | 36 | 4 | | |
| 7 | 1 | 22 | 3 | 37 | 3 | | |
| 8 | 5 | 23 | 4 | 38 | 4 | | |
| 9 | 2 | 24 | 5 | 39 | 5 | | |
| 10 | 5 | 25 | 4 | 40 | 3 | | |
| 11 | 2 | 26 | 1 | 41 | 4 | | |
| 12 | 4 | 27 | 5 | 42 | 2 | | |
| 13 | 2 | 28 | 2 | 43 | 2 | | |
| 14 | 3 | 29 | 3 | 44 | 2 | | |
| 15 | 5 | 30 | 2 | 45 | 5 | | |